



令和5年6月15日

文責：山田 芳幸

「自ら気づき、考え、実践する児童生徒の育成」

新たな応援団！！

有川中学校との交流

令和5年度もスタートして2か月が過ぎました。時の流れの速さを実感するこの頃です。さて、そのような中ですが、本校に新たな応援団が来られるようになりました。来校回数は限られていますが、平島小中学校を支えてくださる応援団です。

6月6日（火）に、本校中学生が、新上五島町立有川中学校に交流学習に行きました。朝の短学活から6時間目の学習まで、有川中学校の生徒と過ごした時間は、本校生徒にとって、とても有意義なものとなりました。

<スクールカウンセラー> 〇〇 〇〇 先生



児童生徒だけでなく、保護者、教職員も含めて、心理面でサポートしてまいります。

<学力向上スパイザー> 〇〇 〇〇 先生



職員の授業を参観、指導・助言を行うなど、職員の教師力向上のために御指導いただきます。

<GIGA スクールサポーター> 〇〇 〇〇 さん

年間に15回ほど来校し、児童生徒、教職員のICT環境を整えてくださいます。一人一台端末の活用におけるスペシャリストです。

本校の児童生徒にとって、新しい方との「出会い」は、とても貴重な経験になります。新しい応援団の皆さんとも、「4つのわ（和と輪と話とWA）」を大切にしながら、児童生徒のために努力を重ねていきます。

どうぞよろしく申し上げます。



交流する様子を参観しながら、「多人数での学びの良さ」を実感する場面をたくさん見ることができました。それと同時に、本校の良さである「個に応じた指導の確かさ」も感じました。多人数の中に入っても物怖じせず、自分らしさを発揮する生徒の姿は、とても頼もしく感じました。



帰りは生徒たちが、アーチで見送ってくれました。本当にありがとうございました。

有川中学校の先生が、「本校の生徒にとっても良い経験になった。」と言ってくださったことが印象的です。互いの良さを感じ合う、素晴らしい経験でした。このような機会をできる限り設定していきたいと思ひます。